

令和2年12月3日

広島県中小企業団体中央会会長様

広島労働局長



中国経済産業局長



広島県知事
(環境県民局)
(商工労働局)



広島県教育委員会教育長



広島市長
(経済観光局)



広島市教育長



令和2年度及び令和3年度新卒者等の採用枠の維持・促進に向けたお願い

令和2年度卒業・修了予定者等(以下「新卒者等」という。)の就職につきましては、平素から格別の御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本年3月の新卒者の就職率は、大学卒業・修了者が96.3%で過去最高値に、高等学校等卒業者が99.0%と過去10年間で2番目に高い数値となりましたが、このように令和元年度新卒者等の就職環境が好調であったのは、求人数の拡大など貴団体の御尽力によるものと、重ねて御礼申し上げます。

これまでも、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、県内の経営団体の皆様に、多様な通信手段を活用した面接・試験の実施、柔軟な採用選考日程の設定による募集機会の提供や、内定を受けた令和元年度新卒者等への特段の配慮を要請してきたほか、中長期的視点からの新卒者等の採用をお願いしてきたところでございます。

企業側におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい経営環境下にあると思っておりますが、企業自身の将来のためにも、前途ある若者の未来のためにも、中長期的視点に立った令和2年度及び令和3年度新卒者等の採用枠の維持・促進により、意欲や能力を有する若者に応募の機会を広く提供することが、引き続き重要であり、卒業・修了後少なくとも3年以内の既卒者は、新規卒業・修了予定者等の採用枠に応募できるよう、改めて若年雇用促進法に基づく指針を踏まえた対応をお願い申し上げます。

本要請の趣旨に何とぞ深い御理解を賜り、格別の御配慮をいただくとともに、貴団体傘下の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。